



指導ポイント&ヒント

第19課 「21×14の けいさん」

【指導内容】① (2位数) × (2位数) の掛け算の筆算を理解する。

【日本語】① 順番を表す言い方に慣れる。

(例) まず そして つぎに さいごに

【概念図】

1 (2位数) × (2位数) の考え方と筆算の方法を理解させる。

- ・ 21×14 の計算場面を把握させる。
- ・ 14 を 10 と 4 に分けて計算する。 $21 \times 10 = 210$ $21 \times 4 = 84$
- ・ 上記の考え方を基に 21×14 の筆算の方法を教える。

2 (2位数) × (2位数) で繰り上がりのない筆算に慣れさせる。

3 (2位数) × (2位数) で繰り上がりがある筆算の仕方を理解させる。～1

- ・ 23×26 の筆算で、先に計算をする 23×6 のところで繰り上がりがある場合。

4 (2位数) × (2位数) で繰り上がりがある筆算の仕方を理解させる。～2

- ・ 39×75 の筆算で、 39×5 でも 39×7 でも繰り上がりがある場合。

5 (2位数) × (2位数) で繰り上がりがある筆算に慣れさせる。

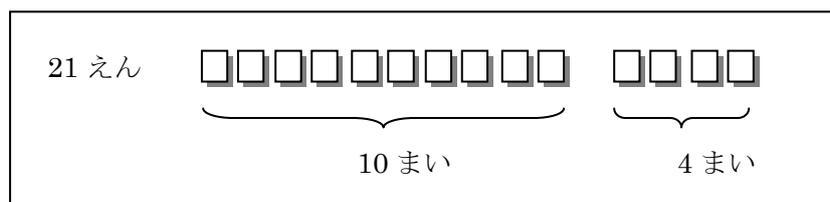
【配慮事項】 9課までで「掛け算の仕組み」が理解できたはずなので、10課からなるべく教科書に近い教え方にしました。しかし、本課では、多くの子ども達が苦手とする「繰り上がり」のある計算を扱っているため、繰り上がりする個所を中心に下記のような配慮をしました。

①問題を今まで一番慣れている場面で導入した。

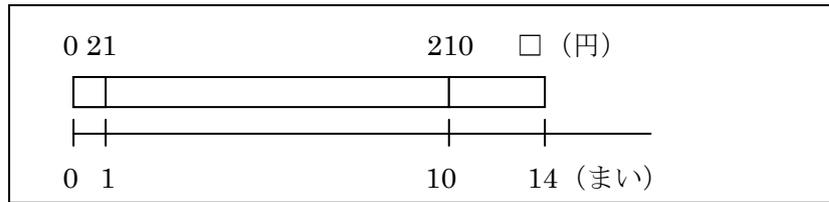
1枚□円の画用紙を□枚買った場合の代金を求める場面にする。

*教科書によっては、代金ではなく「配るための枚数」を求める場面で導入しているものがある。

図の描き方も慣れた下図を使う。



次のようなテープ図で導入すると、掛ける数の14を10と4に分ける際、もう一度上図のような形にしなくてはならず、混乱しやすい。

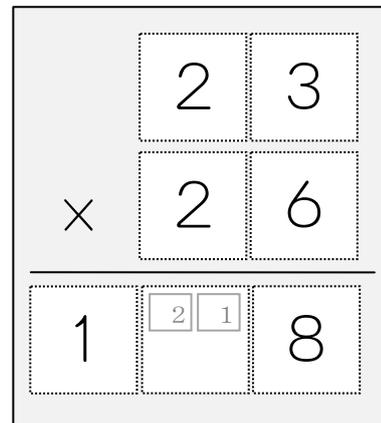


② **1**が 21×14 **2**が 32×12 **3**が 23×26 というように、掛ける数も掛けられる数も、 $1 \cdot 2 \cdot 3$ を中心に使い、九九の苦手な子どもや九九をまだ覚えていない子どもに配慮した。

*掛け算も3年生の内容に入ると、2年生で学んだ九九は習得済みと見なして説明を進めたり、いろいろな段の九九を使った計算をさせたりすることが多い。しかし、九九を十分に習得していないことも珍しくないので注意が必要。

③繰り上がりに不慣れな子どものために、繰り上がる位の□に繰り上がった数を書く小さな欄を設けただけでなく、繰り上がりのない場合もいったん小さな欄に数を書くようにした。

$6 \times 3 = 18$ の十の位の1と
 $6 \times 2 = 12$ の一の位の2の
 両方を小さな□に書かせ、
 そのあと、 $2 + 1$ の計算をさせる。





19課
ようごとぶん

Unidad 19
Palabra y Frase

ようご	Palabra
うえ	arriba
した	abajo

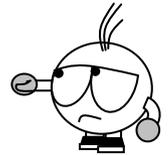
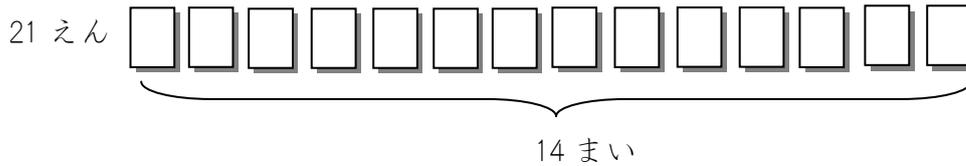
ぶん	Frase
さいごに うえと したを たします。	Por último, sumamos la parte de arriba con la parte de abajo.

1

(2桁) × (2桁) の考え方と筆算方法の理解

21 21 21 の がようし を 14 まい かいます。

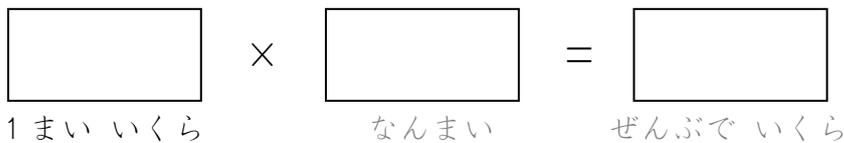
だいきんは いくら になりますか。



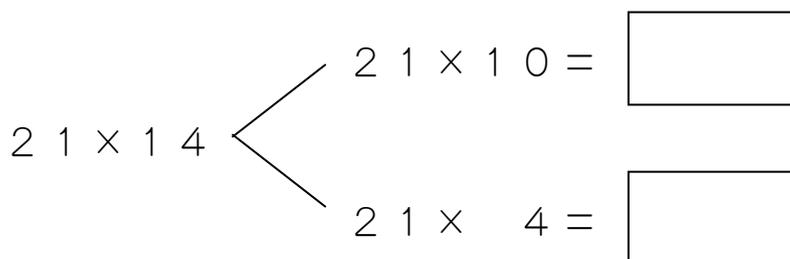
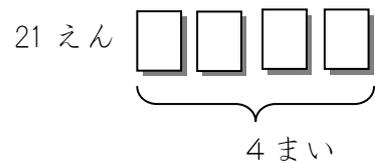
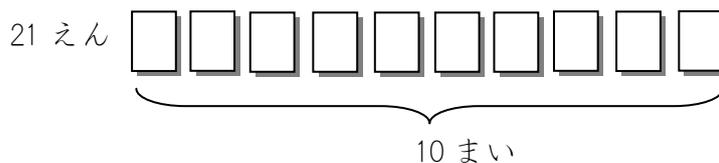
(2けた) × (2けた) の かけざん

① しきを かきましょう。

これも かけざん ですね。



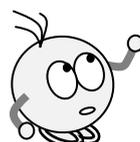
② 14 まいを 10 まいと 4 まいに わけて かんがえましょう。



□に すうじを かきましょう。



あわせて いくつ ですか。



□

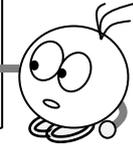
③ ひっさんのかたちにしませう。

	2	1
×	1	4
<hr/>		
	8	4

まず、 21×4 のけいさんをします。

そのこたえの84を

ここにかきます。



	2	1
×	1	4
<hr/>		
	8	4
	2	1

つぎに、 21×1 のけいさんをします。

そのこたえの21を

ここにかきます。



	2	1	
×	1	4	
<hr/>			
	8	4	
	2	1	
<hr/>			
	2	9	4



さいごに、うえとしたをたします。



● まず、せんをひいて、

● 4はしたになにもないからそのまま4。

● 8と1で9。

● 2はうえになにもないからそのまま2。

2

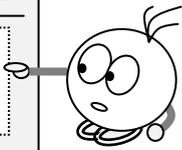
32 × 12 のかけざんを ひっさんで して みましょ う。

	3	2
×	1	2

まず、32 × 2 のけいさんをします。

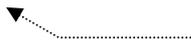
そのこたえを

ここに かきます。



つぎに、32 × 1 のけいさんをします。

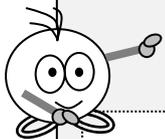
そのこたえをここに かきます。



さいごに、うえと したを たします。



	3	2
×	1	2



● まず、せんを ひいて、

● 4 は したになにもないから そのまま □。

● 6 と 2 で □。

● 3 は うえになにもないから そのまま □。

3

23 × 26 のかけざんをひっさんでしてみましょう。

	2	3	
×	2	6	
<hr/>			
1	2	1	8

まず、23 × 6 のけいさんをします。

$$6 \times 3 = 18$$

$$6 \times 2 = 12$$

でも、18の1はちいさくかきます。

12の2もちいさくかきます。

そして、ちいさくかいた2と1をたします。

そのこたえをここにかきます。

	2	3	
×	2	6	
<hr/>			
1	2	1	8
	3		

つぎに、23 × 2 のけいさんをします。

$$2 \times 3 = 6$$

$$2 \times 2 = 4$$

6と4をここにかきます。

さいごにうえとしたをたします。

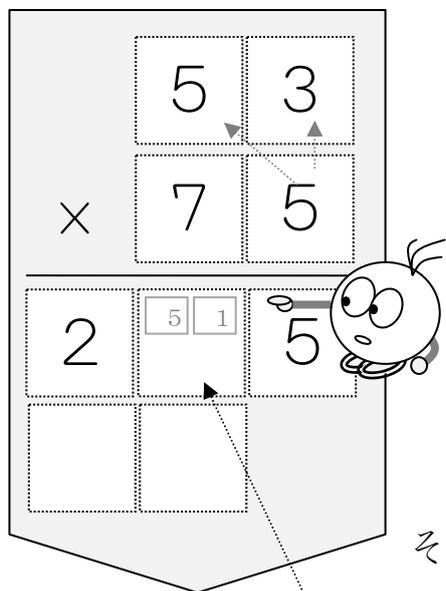
● 8はしたになにもないからそのまま□。

● 3と6で□。

● 1と4で□。

4

53 × 75 のかけざんを ひっさんで して みましょ う。



まず、53 × 5 のけいさんをします。

$$5 \times 3 = 15$$

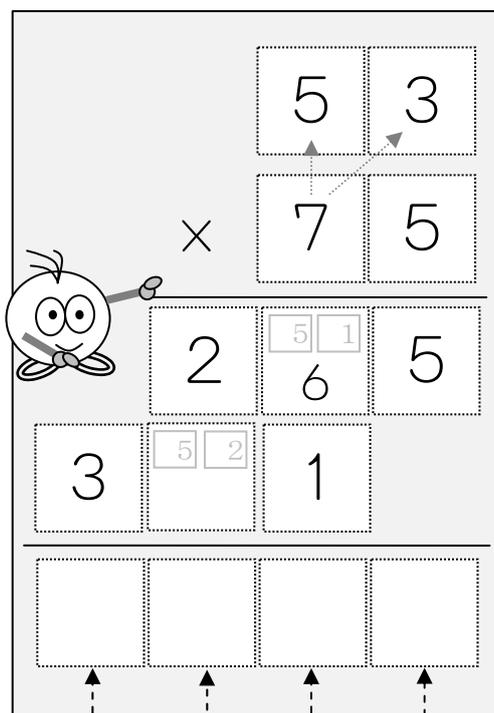
$$5 \times 5 = 25$$

でも、15 の1 はちいさくかきます。

25 の5 もちいさくかきます。

そして、ちいさくかいた5と1をたします。

そのこたえをここに かきます。



つぎに、53 × 7 のけいさんをします。

$$7 \times 3 = 21$$

$$7 \times 5 = 35$$

でも、21 の2 はちいさくかきます。

35 の5 もちいさくかきます。

ちいさくかいた5と2をたします。

さいごにうえとしたをたします。

● 5 はしたになにもないから□。

● 6 と1 で□。

● 2 と7 で□。

● 3 はうえになにもないから□。

5

28 × 57 のかけざんを ひっさんで してみましょう。

まず、28 × 7 のけいさんをします。

$$7 \times 8 = 56$$

$$7 \times 2 = 14$$

でも、56 の5 はちいさくかきます。

14 の1 もちいさくかきます。

ちいさくかいた4と5をたします。

そのこたえをここに かきます。

つぎに、28 × 5 のけいさんをします。

$$5 \times 8 = 40$$

$$5 \times 2 = 10$$

でも、40 の4 はちいさくかきます。

10 の0 もちいさくかきます。

ちいさくかいた0と4をたします。

さいごにうえとしたをたします。

● 6 はしたになにもないから□。

● 9 と0 で□。

● 1 と4 で□。

● 1 はうえになにもないから□。